

V 保 健 对 策

1 感染症予防

令和元年12月より世界中で感染拡大した新型コロナウイルス感染症のパンデミック対応は、令和6年3月で概ね終了し、他の5類感染症（定点）と同様の扱いとなった。

表 1－1 感染症発生届出件数

類型	感 染 症 名	件 数
二類	結核	55
三類	細菌性赤痢	3
	腸管出血性大腸菌感染症	35
四類	E型肝炎	3
	A型肝炎	2
	オウム病	1
	コクシジオイデス症	1
	チクングニア熱	1
	レジオネラ症	16
五類	アメーバ赤痢	1
	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く）	2
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	11
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症含む）	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	16
	水痘（入院例）	1
	梅毒	82
	百日咳	16
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1
	播種性クリプトコックス症	1
総 計		260

表 1－2 感染症発生対応実施状況

項 目	総数	一類	二類	三類	四類	五類
就業制限通知件数	45	－	19	26	－	－
健康診断勧告・措置件数	397	－	356	41	－	－
入院勧告・措置件数	58	－	58	－	－	－
移送件数	1	－	1	－	－	－
消毒等依頼件数	35	－	－	35	－	－

表 1－3 診査協議会開催件数

令和 6 年度件数	35
-----------	----

表 1－4 患者・関係者健康診断実施状況（結核を除く。）

対象者	検査件数	陽 性 者 数			
		一類	二類	三類	新型インフルエンザ等感染症
患者・関係者	114	－	－	11	－
海外帰国者	1	－	－	－	－

（１）積極的疫学調査

感染症法による届出、社会福祉施設や医療機関等からの報告・相談を受けて積極的疫学調査を実施している。この調査では感染症発生状況、原因等を明らかにすることにより、感染拡大防止及び平常時対策の改善・充実が図られるよう支援している。積極的疫学調査を実施した疾患は、新型コロナウイルス感染症、感染性胃腸炎が多く、発生場所は社会福祉施設が多かった。

表 1－5 積極的疫学調査実施状況（散発発生）

類型	感 染 症 名	発生件数
二類	結核	57
三類	細菌性赤痢	3
	腸管出血性大腸菌感染症	34
四類	E 型肝炎	3
	A 型肝炎	2
	コクシジオイデス症	1
	チクングニア熱	1
	つつが虫病	1
	デング熱	1
	レジオネラ症	17
五類	アメーバ赤痢	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6
	後天性免疫不全症候群（HIV 感染症含む）	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	2
	侵襲性肺炎球菌感染症	4
	麻疹	3
	百日咳	5
計		144

表 1－6 積極的疫学調査実施状況（集団発生）

感染症名	発生数	発生施設			
		保育所・幼稚園	学校	福祉施設	医療機関
インフルエンザ (インフルエンザA型、B型、疑いを含む)	55	35	2	13	5
感染性胃腸炎 (ノロウイルス、ロタウイルス、疑いを含む)	46	26	2	18	－
新型コロナウイルス感染症	136	3	－	103	30
その他	138	115	3	16	4
計	375	179	7	150	39

(2) 集団かぜによる学級閉鎖

インフルエンザ等の集団かぜによる管内の学級閉鎖は表のとおりである。

表 1－7 集団かぜによる学級閉鎖

区 分		4 月	5 月	9 月	10月	11 月	12月	1 月	2 月	3 月	計
令和 5 年度 総 数	学校数	－	4	1	－	－	40	141	70	58	314
	学級数	－	4	1	－	－	105	164	90	90	454
令和 6 年度 総 数	学校数	2	－	7	3	5	41	9	5	－	72
	学級数	2	－	27	3	7	90	15	6	－	150
立 川 市	学校数	2	－	－	1	1	11	1	2	－	18
	学級数	2	－	－	1	1	14	1	3	－	22
昭 島 市	学校数	－	－	－	1	2	9	3	－	－	15
	学級数	－	－	－	1	4	26	6	－	－	37
国 分 寺 市	学校数	－	－	2	1	2	11	3	3	－	22
	学級数	－	－	8	1	2	13	3	3	－	30
国 立 市	学校数	－	－	1	－	－	1	－	－	－	2
	学級数	－	－	1	－	－	2	－	－	－	3
東 大 和 市	学校数	－	－	1	－	－	3	－	－	－	4
	学級数	－	－	1	－	－	23	－	－	－	24
武蔵村山市	学校数	－	－	3	－	－	6	2	－	－	11
	学級数	－	－	17	－	－	12	5	－	－	34

(3) 福祉施設等感染症対策支援事業

平常時における感染対策は、各施設の実態を把握するとともに予防策及び発生時のまん延防止策について知識の普及と施策の充実を図り、迅速かつ効率的な感染対策に資することを目的に実施している。特にハイリスク者が集まる社会福祉施設については、感染症集団発生時に保健所へ報告するための様式とチェックリストをホームページに掲載し、施設内の対策と自主管理体制の強化を支援するとともに、報告内容を基に電話及び訪問による調査、指導等を行っている。

また、令和4年より地域の医療機関連携と薬剤耐性菌を含む感染症サーベイランスの強化を図ることを目的とした、感染対策向上加算1医療機関が主催するカンファレンス（連携カンファレンス）に参加している。令和5年度はこれらの感染対策向上加算1医療機関の6病院をメンバーとし、新興感染症対策と地域課題の解決に向けた検討の場として新たに連絡会（コア会議）を立ち上げ、令和6年度は4回開催した。

表1-8 北多摩西部保健医療圏感染症担当者連絡会

実施日	主な内容	対象	参加者数
令和6年6月26日	「管内の感染症発生動向」 「新型コロナ後の地域における感染症対策」 「ポストコロナにおける感染対策と地域連携」	圏域医療機関の 感染症担当者	18名

表1-9 連携カンファレンス参加状況

実施時期（回数）	内 容
令和6年4月～6月（3回）	薬剤耐性菌モニタリング状況、感染症発生状況等の情報交換
7月～9月（4回）	
10月～12月（2回）	
令和7年1月～3月（3回）	

表1-10 研修・講演会実施状況

実施時期	内 容
令和6年4月	東京都の感染症対策
令和6年6月	感染症の基礎
令和6年6月	プール等における感染症対策、夏に気を付けたい感染症（小規模プール管理者向け）
令和6年6月	プール等における感染症対策、夏に気を付けたい感染症（許可・届出プール管理者向け）
令和6年6月	コロナ後の感染対策と連携
令和6年7月	感染症の基礎
令和6年10月	高齢者入所施設での実践的な感染症対策について考える
令和7年3月	地域における疥癬対策

(4) 地域住民及び関係機関への情報提供

ホームページや健康だよりを活用して感染対策に関する最新情報の提供を行っている。また、関係機関の職場内研修に対して各種健康教育媒体の貸出しも実施している。表 1-11には特にニーズの高い「手洗い指導教材」の貸出実績をその一例として示した。

表 1-11 手洗い指導教材貸出状況

機関名	回数
医療機関	1
高齢者施設	16
保育所・幼稚園	20
在宅サービス	2
その他	18
計	57

2 エイズ対策

エイズ対策については、増加している梅毒も含めた性感染症について、正しい知識の普及啓発や相談・検査体制の充実を図り、予防対策に取り組んでいる。取組に当たり、管内6市、医療関係者、教育機関関係者、NPO等との連携強化を図りながら対策を推進することを重視している。

当所におけるHIV検査・性感染症検査については、新型コロナウイルス感染症の影響により一時休止した時期もあったが、令和5年10月から、原則毎週月曜日に実施している。陽性結果が判明した際には丁寧な説明と適切な治療につながるよう支援している。

(1) 普及啓発事業

エイズに関する正しい理解と予防の普及啓発のために、「東京都HIV検査・相談月間」及び「東京都エイズ予防月間」に併せて、保健所ギャラリーへの啓発資材展示、管内6市・大学・医療機関・一部店舗等にリーフレットや啓発資材の配布を行っている。

(2) エイズ相談・HIV検査・性感染症検査

新型コロナウイルス感染症発生以前は、毎週月曜日（祝祭日を除く）午後には実施していた。新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年4月以降一時休止し、令和3年9月より委託医療機関による月1回予約制で再開した。令和5年3月には保健所直営検査を月1回予約制で再開し、10月から従来の実施回数に変更した。令和6年度は性感染症検査の尿検査が再開し、年間35回の検査を実施した。

表2-1 エイズ相談・HIV検査・性感染症検査実施状況

年度	相 談									H I V検査				性 感 染 症 検 査											
	総 数			電 話			来 所							梅毒検査				性器クラミジア検査				淋菌検査			
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	未回答	総数	男	女	未回答	総数	男	女	未回答	総数	男	女	未回答
令和5年度	371	276	95	41	31	10	330	245	85	168	125	43	-	168	125	43	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和6年度	986	729	257	39	27	12	947	702	245	490	360	127	3	490	360	127	3	477	353	121	3	477	353	121	3

3 結核予防対策

(1) 結核登録者の状況

東京都の結核り患率（人口10万対）は8.4（令和5年）となり、2年連続で罹患率が10以下となった。年齢別り患率の特徴は、5～9歳、20～29歳、80～89歳では全国より低く、それ以外の年齢階級では全国より高い傾向にある。

管内における結核り患率を見ると、ここ5年間では横ばいからやや減少傾向にある。また、管内の結核発生状況を年齢階級別に見ると、令和6年新登録者46名（潜在性結核を除く）のうち70歳以上の高齢者が60.9%を占めた。

表 3－1 結核登録者数（病態別）（令和 6 年）

			登録患者 総数	(％)	登録患者数（R6. 12. 31）												潜在性結核 感染症 （別掲）		新登録患者 総数	(％)	新登録患者数 （R6. 1. 1～R6. 12. 31）										潜在性結核 感染症 （別掲）	
					活動性結核										不 活 動 性 結 核	不 明					活動性結核											
					活動性肺結核							活動性肺 外結核	活動性肺結核								活動性肺 外結核											
					喀痰塗抹陽性			その他菌陽性	菌陰性他	活動性肺 外結核	総 数		喀痰塗抹陽性									その他菌陽性	菌陰性他									
					総 数	初 回 治 療	再 治 療						初 回 治 療	再 治 療																		
					総 数	初 回 治 療	再 治 療	その他菌陽性	菌陰性他	活動性肺 外結核	結 核	明	治 療 中	観 察 中			総 数	総 数	初 回 治 療	再 治 療	その他菌陽性	菌陰性他	活動性肺 外結核	治 療 中								
管内	医療形態	前年度総数	105	100%	21	12	12	-	9	-	7	74	3	28	29	40	100.0%	31	16	15	1	13	2	9	47							
		総 数	94	100%	20	10	10	-	9	1	10	61	3	9	26	46	100.0%	31	14	14	-	15	2	15	19							
		入 院	18	19.1%	13	9	9	-	4	-	5	-	-	-	-	23	50.0%	17	13	13	-	4	-	6	-							
		在 宅 医 療	13	13.8%	7	1	1	-	5	1	5	-	1	5	-	21	45.7%	14	1	1	-	11	2	7	19							
		医 療 な し	63	67.1%	-	-	-	-	-	-	-	61	2	1	26	2	4.3%	-	-	-	-	-	-	2	-							
		不 明	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-						
立川市	医療形態	前年度総数	38	100%	8	6	6	-	2	-	4	24	2	13	9	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		総 数	30	100%	4	1	1	-	2	1	3	22	1	5	8	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		入 院	3	10.0%	2	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		在 宅 医 療	4	13.3%	2	-	-	-	1	1	2	-	-	2	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		医 療 な し	23	76.7%	-	-	-	-	-	-	-	22	1	1	8	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		不 明	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
昭島市	医療形態	前年度総数	19	100%	4	3	3	-	1	-	1	14	-	7	11	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		総 数	21	100%	4	3	3	-	1	-	4	12	1	1	9	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		入 院	6	28.6%	4	3	3	-	1	-	2	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		在 宅 医 療	2	9.5%	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		医 療 な し	13	61.9%	-	-	-	-	-	-	-	12	1	-	9	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		不 明	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
国分寺市	医療形態	前年度総数	12	100%	2	1	1	-	1	-	-	10	-	1	4	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		総 数	12	100%	4	2	2	-	2	-	2	6	-	1	4	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		入 院	3	25.0%	2	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		在 宅 医 療	3	25.0%	2	1	1	-	1	-	1	-	-	1	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		医 療 な し	6	50.0%	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	4	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		不 明	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
国立市	医療形態	前年度総数	14	100%	-	-	-	-	-	-	2	12	-	2	2	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		総 数	12	100%	3	2	2	-	1	-	-	9	-	1	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		入 院	2	16.7%	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		在 宅 医 療	1	8.3%	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		医 療 な し	9	75.0%	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		不 明	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
東大和市	医療形態	前年度総数	10	100%	4	2	2	-	2	-	-	5	1	3	3	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		総 数	9	100%	3	1	1	-	2	-	-	5	1	-	3	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		入 院	1	11.1%	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		在 宅 医 療	3	33.3%	2	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		医 療 な し	5	55.6%	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	3	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		不 明	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
武蔵村山市	医療形態	前年度総数	12	100%	3	-	-	-	3	-	-	9	-	2	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		総 数	10	100%	2	1	1	-	1	-	1	7	-	1	2	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		入 院	3	30.0%	2	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		在 宅 医 療	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		医 療 な し	7	70.0%	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	2	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							
		不 明	-	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...							

表 3－2 結核登録者数（年齢階級別）（令和 6 年）

年齢		登録患者総数 （％）	登録患者数(R6.12.31)										潜在性結核感染症 （別掲）		新登録患者総数 （％）	新登録患者数(R6.1.1～R6.12.31)									潜在性結核感染症 （別掲）	
			活動性結核													活動性結核										
			活動性肺結核							活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明				活動性肺結核							活動性肺外結核			
			喀痰塗抹陽性			その他菌陽性	菌陰性他	総数	初回治療							再治療	喀痰塗抹陽性			その他菌陽性	菌陰性他					
			総数	初回治療	再治療										総数		初回治療	再治療								
管内	総数	94 (100.0%)	20	10	10	－	9	1	10	61	3	9	26	46 (100.0%)	31	14	14	－	15	2	15	－	19			
	0-4	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
	5-9	1 (1.1%)	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
	10-14	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
	15-19	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－			
	20-29	7 (7.4%)	－	－	－	－	－	－	2	5	－	2	3	2 (4.3%)	－	－	－	－	－	－	2	3	－	3		
	30-39	7 (7.4%)	－	－	－	－	－	－	1	5	1	－	1	3 (6.5%)	－	－	－	－	－	－	3	2	－	2		
	40-49	6 (6.4%)	1	－	－	－	1	－	1	3	1	－	2	4 (8.7%)	4	－	－	－	4	－	－	－	－	－		
	50-59	7 (7.4%)	2	1	1	－	1	－	－	5	－	－	4	2 (4.3%)	1	1	1	－	－	－	1	2	－	2		
	60-69	16 (17.0%)	2	2	2	－	－	－	2	12	－	1	2	7 (15.2%)	5	3	3	－	2	－	2	1	－	1		
70-	50 (53.2%)	15	7	7	－	7	1	4	30	1	6	9	28 (60.9%)	21	10	10	－	9	2	7	11	－	11			
立川市	総数	30 (31.9%)	4	1	1	－	2	1	3	22	1	5	8	13 (28.3%)	8	3	3	－	4	1	5	8	－	8		
	0-4	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	5-9	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	10-14	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	15-19	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	20-29	1 (1.1%)	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－	1 (2.2%)	－	－	－	－	－	－	1	2	－	2		
	30-39	2 (2.1%)	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	40-49	2 (2.1%)	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	2 (4.3%)	2	－	－	－	2	－	－	－	－	－		
	50-59	2 (2.1%)	1	－	－	－	1	－	－	1	－	－	3	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	60-69	6 (6.4%)	－	－	－	－	－	－	1	5	－	－	1	2 (4.3%)	1	－	－	－	1	－	1	－	－	－		
70-	17 (18.1%)	3	1	1	－	1	1	－	14	－	4	4	8 (17.4%)	5	3	3	－	1	1	3	4	－	4			
昭島市	総数	21 (22.3%)	4	3	3	－	1	－	4	12	1	1	9	11 (23.9%)	5	2	2	－	2	1	6	1	－	1		
	0-4	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	5-9	1 (1.1%)	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	10-14	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	15-19	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	20-29	2 (2.1%)	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	3	1 (2.2%)	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－		
	30-39	2 (2.1%)	－	－	－	－	－	－	－	1	1	－	1	2 (2.2%)	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－		
	40-49	1 (1.1%)	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	50-59	2 (2.1%)	1	1	1	－	－	－	－	1	－	－	2	4 (3.3%)	1	1	1	－	－	－	1	－	－	－		
	60-69	4 (4.3%)	1	1	1	－	－	－	1	2	－	－	2	2 (4.3%)	1	1	1	－	－	－	1	－	－	－		
70-	9 (9.6%)	2	1	1	－	1	－	2	5	－	1	2	5 (10.9%)	3	1	1	－	2	1	2	1	－	1			
国分寺市	総数	12 (12.8%)	4	2	2	－	2	－	2	6	－	1	4	6 (13.0%)	4	2	2	－	2	－	2	3	－	3		
	0-4	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	5-9	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	10-14	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	15-19	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	20-29	1 (1.1%)	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	30-39	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	40-49	1 (1.1%)	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	50-59	2 (2.1%)	－	－	－	－	－	－	－	2	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	60-69	2 (2.1%)	1	1	1	－	－	－	－	1	－	1	1	1 (2.2%)	1	1	1	－	－	－	－	1	－	1		
70-	6 (6.4%)	3	1	1	－	2	－	2	1	－	－	2	5 (10.9%)	3	1	1	－	2	－	2	2	－	2			
国立市	総数	12 (12.8%)	3	2	2	－	1	－	－	9	－	1	－	5 (10.9%)	5	3	3	－	2	－	－	1	－	1		
	0-4	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	5-9	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	10-14	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	15-19	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	20-29	2 (2.1%)	－	－	－	－	－	－	－	2	－	1	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	30-39	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	40-49	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	2 (2.2%)	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－		
	50-59	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	60-69	1 (1.1%)	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
70-	9 (9.6%)	3	2	2	－	1	－	－	6	－	－	－	4 (8.7%)	4	3	3	－	1	－	－	1	－	1			
東大和市	総数	9 (9.6%)	3	1	1	－	2	－	－	5	1	－	3	7 (15.2%)	7	4	4	－	3	－	－	3	－	3		
	0-4	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	5-9	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	10-14	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	15-19	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	20-29	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1		
	30-39	1 (1.1%)	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.0%)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	40-49	1 (1.1%)	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	1	2 (2.2%)	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－		
	50-59	1 (1.1%)	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	1	－ (0.0%)	－	－										

(2) 療養支援状況及び実績

ア DOTS（直接服薬確認療法）推進事業

DOTSは対象者の服薬継続を阻害するリスク要因をアセスメントし、その患者にあった支援内容、方法、頻度で確実な服薬を支援することにより治療達成率の向上を目指す有効な方法である。令和5年に当保健所でDOTSによる支援を実施したのは83名だった。重点支援を必要とするAタイプ・Bタイプは計12名であり、これらの対象に対しては精神的・社会的背景を考慮し、電話や文書での確認に加えて保健師の訪問や面接、学校及び家族の協力を得る等きめ細かな服薬支援を行った。

表3-3 DOTSタイプ別支援実施者数

	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
令和3年	5	8	63
令和4年	3	3	71
令和5年	10	2	71

(注) DOTSは患者の療養状況によりABCの3タイプに分類される。支援方法は訪問、通院・通所（調剤薬局でのDOTSを含む。）、連絡確認など療養状況に応じた方法で実施する。

Aタイプ：治療中断リスクが高い患者

Bタイプ：服薬支援が必要な患者

Cタイプ：A・B以外の患者

表3-4 DOTS実施者・方法別の実施状況(令和5年)

タイプ	実人員	DOTS実施者・方法別（延べ人数）																
		保健所			自宅			DOTS 医療機関等		左記事業外 のDOTS		施設			勤務先・学校	家庭等	（入院先） 病院	その他
		面接	電話	文書等	保健師	支援員	関係者	薬局	医療機関	薬局	医療機関	保健師	支援員	職員	職員	家族	職員	職員
A	10	1	7	5	2	1	1	-	-	-	2	6	-	-	4	1	-	-
B	2	1	3	3	3	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	1	1
C	71	9	62	44	10	1	-	-	-	-	-	16	-	21	-	19	23	1
計	83	11	72	52	15	4	1	-	-	1	3	22	-	21	4	22	24	2

(注) DOTS実施状況は、登録翌年12月31日時点で集計するため、令和5年の実績を掲載している。

イ 医療機関との連携強化

管内には結核病床を持つ専門医療機関が設置されていないため、管外の専門医療機関のDOTSカンファレンスに参加する等、連携に努めている。また、身近なかかりつけ医で結核医療が受けられるよう、個別事例を通して病診連携を推進している。

ウ コホート検討会

DOTS対象者全員について、コホート分析による治療確認と治療効果判定、患者支援方法の評価・見直しを行っている。具体的には、治療開始4カ月目・1年目（治療終了後）のコホート検討会を月1回、実施している。

（３）結核健康診断実施状況

結核患者と接触した者の感染・発病を早期に発見し、治療に結びつけ、結核り患率の低下を図るために、接触者健康診断を実施している。

検査方法は感染の有無を調べるIGRA検査（注）・ツベルクリン検査と、発病の有無を調べる胸部X線検査・喀痰検査があり、接触状況等に応じた時期に必要な検査を実施している。

（注）IGRA検査（Interferon-Gamma Release Assay）：インターフェロング遊離試験。BCG接種の影響を受けずに結核感染の診断が可能な方法。

（４）普及啓発の実施状況

「結核・呼吸器感染症予防週間」に併せて保健所ギャラリーへ啓発資材の展示を行ない、令和6年度は4市の関係機関へリーフレット配布を行った。また、接触者健診等の機会を捉えて結核に対する普及啓発活動に取り組んでいる。

表３－５ 普及啓発実施状況

開催日	内 容	対象者	参加数
令和6年 9月5日	労務・衛生講習会 テーマ：結核の基礎知識と職場健診の重要性	労働衛生講習会参加者	40名
令和6年 10月15日	高齢者施設での実践的な感染症対策について考える～平時から感染症の流行に備えましょう～	管内6市の高齢者入所施設の職員で 感染症対策のリーダーや感染症対策 に携わる者	52施設

表 3－6 結核健康診断実施状況

		検査内容						結核有所見		
		総 数	反ツ ベル 応 検 査	I G R A 検 査	間エ ッ 接 撮 影 線	直エ ッ 接 撮 影 線	喀 痰 検 査	結 核 患 者	感 染 性 結 核 症	要 観 察 者
管内	R 5 年度総数	611	1	428	－	181	1	1	10	4
	R 6 年度総数	391	5	268	－	118	－	－	5	9
	定期外検診	356	1	267	－	88	－	－	5	9
	患者家族検診	60	－	33	－	27	－	－	2	1
	接触者健診	296	1	234	－	61	－	－	3	8
	その他の検診	35	4	1	－	30	－	－	－	－
	管理検診	35	4	1	－	30	－	－	－	－
	R 5 年度総数	248	－	193	－	55	－	1	9	4
	R 6 年度総数	120	2	69	－	49	－	－	1	6
	定期外検診	106	1	68	－	37	－	－	1	6
立川市	患者家族検診	12	－	5	－	7	－	－	－	1
	接触者健診	94	1	63	－	30	－	－	1	5
	その他の検診	14	1	1	－	12	－	－	－	－
	管理検診	14	1	1	－	12	－	－	－	－
昭島市	R 5 年度総数	123	1	67	－	55	－	－	－	－
	R 6 年度総数	64	1	39	－	24	－	－	－	－
	定期外検診	54	－	39	－	15	－	－	－	－
	患者家族検診	8	－	5	－	3	－	－	－	－
	接触者健診	46	－	34	－	12	－	－	－	－
	その他の検診	10	1	－	－	9	－	－	－	－
	管理検診	10	1	－	－	9	－	－	－	－
	R 5 年度総数	115	－	100	－	14	1	－	－	－
	R 6 年度総数	52	1	36	－	15	－	－	3	－
	定期外検診	46	－	36	－	10	－	－	3	－
分寺市	患者家族検診	17	－	12	－	5	－	－	2	－
	接触者健診	29	－	24	－	5	－	－	1	－
	その他の検診	6	1	－	－	5	－	－	－	－
	管理検診	6	1	－	－	5	－	－	－	－
立国市	R 5 年度総数	16	－	11	－	5	－	－	－	－
	R 6 年度総数	36	1	26	－	9	－	－	－	－
	定期外検診	35	－	26	－	9	－	－	－	－
	患者家族検診	7	－	2	－	5	－	－	－	－
	接触者健診	28	－	24	－	4	－	－	－	－
	その他の検診	1	1	－	－	－	－	－	－	－
	管理検診	1	1	－	－	－	－	－	－	－
	R 5 年度総数	87	－	44	－	43	－	－	1	－
	R 6 年度総数	91	－	75	－	16	－	－	1	2
	定期外検診	88	－	75	－	13	－	－	1	2
大和市	患者家族検診	6	－	3	－	3	－	－	－	－
	接触者健診	82	－	72	－	10	－	－	1	2
	その他の検診	3	－	－	－	3	－	－	－	－
	管理検診	3	－	－	－	3	－	－	－	－
武蔵村山市	R 5 年度総数	22	－	13	－	9	－	－	－	－
	R 6 年度総数	28	－	23	－	5	－	－	－	1
	定期外検診	27	－	23	－	4	－	－	－	1
	患者家族検診	10	－	6	－	4	－	－	－	－
	接触者健診	17	－	17	－	－	－	－	－	1
	その他の検診	1	－	－	－	1	－	－	－	－
	管理検診	1	－	－	－	1	－	－	－	－
	R 5 年度総数	22	－	13	－	9	－	－	－	－
	R 6 年度総数	28	－	23	－	5	－	－	－	1
	定期外検診	27	－	23	－	4	－	－	－	1
蔵村山	患者家族検診	10	－	6	－	4	－	－	－	－
	接触者健診	17	－	17	－	－	－	－	－	1
	その他の検診	1	－	－	－	1	－	－	－	－
	管理検診	1	－	－	－	1	－	－	－	－

(注1) I G R A検査はQ F T（クオンティフェロン）検査及びT－S P O T検査の受診者を集計した。

(注2) 令和4年度から、その他検診の受託検診は終了した。

4 一般健康相談

(1) 受託検診

保健所では一般の医療機関や検診機関では対応困難な障害者施設（通所）の利用者を対象に検診を実施している。

表 4－1 受託検診（障害者通所施設等）実施状況

区 分	受診者総数	エ ッ ク ス 線		実施回数	施 設 数
		間接撮影者数	直接撮影者数		
令和 5 年度	70	－	70	11	11
令和 6 年度	59	－	58	10	10

(2) 肝炎ウイルス検査・相談

肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及と、感染者を早期に発見し適切な医療が受けられるようにするため、肝炎ウイルス相談と検査を行っている。検査の対象者は、40歳未満もしくは過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがなく、市町村・職場等で検診を受ける機会がない者である。陽性者に対しては、専門医療機関での治療が受けられるよう調整するとともに療養相談を行っている。

令和 6 年度は、月に 1 回、定員 3 名で実施した。

表 4－2 肝炎ウイルス検査実施状況

区 分	検査者数	B 型	C 型	両 方	H C V 核酸同定検査
令和 5 年度	10	－	－	10	－
令和 6 年度	23	－	－	23	－

5 母子保健

保健所は小児慢性疾患を有する長期療養児等を対象とする療育相談事業、重症心身障害児（者）等の在宅療養に係る調整・指導等を実施している。また、乳幼児健診等の母子保健事業を実施している各市と連携し、母子保健サービスの向上を図っている。

（１）療育相談事業

身体に機能障害がある児童、障害のおそれのある児童及び疾病により長期にわたり療養を必要とする児童を対象に、希望者に対して個別相談を行っている。必要に応じて訪問相談を行うとともに、医療機関及び療育関係機関との連携等により在宅療養生活の支援を行っている。

また、令和６年度は、ピアスタッフを講師とした交流会を実施し、未就学の医療的ケア児、重症心身障害児、保護者、市職員などの関係者16名の参加があった。

表５－１ 保健師による療育相談事業（長期療養児）実施状況

年度	個別相談計	個 別 相 談 （延べ数）				関係機関連絡 （延べ数）
		家庭訪問	面接相談	電話相談	その他	
令和５年度	163	38	9	115	1	384
令和６年度	241	44	15	179	3	437

表５－２ 保健師による療育相談事業（心身障害）実施状況

年度	個別相談計	個 別 相 談 （延べ数）				関係機関連絡 （延べ数）
		家庭訪問	面接相談	電話相談	その他	
令和５年度	245	55	13	167	10	604
令和６年度	191	50	10	128	3	622

（２）在宅重症心身障害児（者）等相談指導事業

在宅重症心身障害児や医療的ケア児^{（注）}の健康を保持するとともに安定した家庭療育を確保し、児と家族の福祉の向上を図るため、社会福祉法人全国重症心身障害児（者）を守る会西部訪問看護事業部と連携した看護と療育を支援するとともに、在宅療養児（者）に対する相談を行っている。

事業利用者は令和５年度は24名、令和６年度は21名である。

（注） 医療的ケア児とは、日常生活及び社会生活を営むために恒常的に医療的ケアを受けることが不可欠である児童をいう。

（３）母子保健関係会議

各市が主催する母子保健関係会議へ参画し、地域における子育て対策や障害児療育支援体制の充実のための協力支援を行っている。また、虐待など対応の難しいケースが増える中、会議への参加を通して支援の必要な家庭に対し関係機関が連携して支援できるよう、子育て支援ネットワークの充実を図っている。

6 特殊疾病対策

難病とは、原因が不明で長期の療養を必要とする治療法が未確立の疾病であり、患者やその家族は疾病の特殊性から医療面、経済面、介護面などにさまざまな問題を抱えている。保健所では難病患者に対し、関係機関と連携しながら療養支援を行うとともに、講演会の実施等、地域の支援スタッフへの専門的・技術的支援を行っている。

平成16年度の保健所再編整備以降は、重点対象である人工呼吸器や吸引等の医療的ケアを必要とする患者の療養体制の整備に取り組んでいる。

また、平成27年1月に「難病の患者に対する医療等に関する法律」（以下「難病法」という。）が施行され、国の指定難病は330疾患（平成29年）に拡大し、令和7年4月1日から348疾患となり、希少難病を含めた難病患者の療養支援体制を構築していく必要がある。

平成29年度以降、難病法に基づき、難病対策地域協議会を設置し、難病対策を進めている。

（1）在宅難病患者療養相談指導事業

表 6－1 療養相談指導実施状況

区 分	総 数	相 談 件 数（延べ数）				
		家庭訪問	面接相談	電話相談	その他の相談	関係機関連絡
令 和 5 年 度	4,051	439	108	1,132	21	2,351
令 和 6 年 度	5,007	515	131	1,293	57	3,011
保 健 師	4,981	489	131	1,293	57	3,011
理 学 療 法 士 等	26	26	－	－	－	－
栄 養 士	－	－	－	－	－	－
歯 科 衛 生 士	－	－	－	－	－	－

（2）在宅難病患者医療機器貸与・整備事業

在宅療養難病患者の支援のため、東京都では吸引器・吸入器の貸与を行っている。

表 6－2 医療機器貸与実施状況

区 分	貸与患者数	訪 問 看 護 導入患者数	機器の種類	
			吸入器	吸引器
令 和 5 年 度	6	－	3	6
令 和 6 年 度	5	－	2	5
立 川 市	1	－	1	1
昭 島 市	－	－	－	－
国 分 寺 市	3	－	1	3
国 立 市	1	－	－	1
東 大 和 市	－	－	－	－
武 蔵 村 山 市	－	－	－	－

表 6－3 疾病別貸与患者数

疾 病 名	患者数
筋萎縮性側索硬化症	2
脊髄性筋萎縮症	2
進行性核上性麻痺	1
計	5

(3) 講演会

在宅人工呼吸器装着難病患者の療養支援に関わる市の障害・高齢分野職員や訪問看護ステーション職員、居宅介護支援事業所職員等を対象に講演会を開催した。

また、患者や家族等を対象とした講演会・交流会を開催し、疾患等に関する基礎知識が習得できて、療養生活の参考となったとの意見が多くあった。

表 6－4 講演会実施状況

開催日	対象者	テーマ（内容）	参加者数
令和 6 年 9 月 10 日	患者・家族等	（講演会）ALSの疾病理解と生活について 講師：都立神経病院 脳神経内科医師 木田 耕太 氏 （交流会） 都立神経病院 脳神経内科医師 木田 耕太 氏 東京都難病ピア相談室 ピア相談員 青木 良浩 氏	20名
令和 6 年 11 月 29 日	関係機関職員	在宅人工呼吸器使用難病患者の災害対策 ～みんなで作る災害時個別支援計画～ 講師：東京都医学総合研究所難病ケア看護ユニット 主任研究員 松田 千春 氏	29名

(4) 難病対策地域協議会

令和 6 年 12 月 12 日に開催した。圏域 6 市の在宅人工呼吸器使用者支援窓口、医師会、訪問看護ステーション、患者・家族会、多摩立川保健所の計 21 機関から 25 名が参加し、在宅人工呼吸器使用難病患者等の災害対策をテーマに協議した。

議事は以下の通り

- ア 本協議会の経過、災害対策への意見及び課題と現状
- イ 話題提供「人工呼吸器使用患者の在宅避難の現状と関係機関の支援について」
- ウ 圏域 6 市の在宅人工呼吸器使用難病患者等の状況と災害対策
- エ 各市、関係機関の取組みについて意見交換

(5) 在宅難病患者療養支援計画策定・評価会議

在宅難病患者に対し、専門医療機関や地域の医療機関、市町村保健福祉部署等との連携を図り、個々の患者に応じた療養環境の整備、各種サービスの適切な提供等を目指し、在宅難病患者療養支援計画策定・評価会議を開催し、支援方針の共有化を図っている。令和 6 年度は 10 回開催した。

(6) 在宅難病患者一時入院事業

介護者の急病・休息等で一時的に患者を在宅で介護できない場合、東京都が契約している病院に短期間入院できる制度である。長期在宅難病患者の介護者のレスパイト（休息）を目的にした利用が多い状況である。

なお、東京都では、令和4年度から難病患者在宅レスパイト事業を開始し、在宅で人工呼吸器を使用している難病患者を対象に、患者宅に看護人を派遣する事業を実施している。

表 6－5 一時入院事業利用状況（利用した人数）

管 内		利用者数（延人数）	利用延べ日数
令和5年度		31	498
令和6年度		25	492
疾病別	筋委縮性側索硬化症	10	
	進行性核上性麻痺	3	
	多系統萎縮症	5	
	脊髄小脳変性症	2	
	先天性ミオパチー	4	
	重症筋無力症	1	
	パーキンソン病	－	

7 医療費助成

結核医療費助成については感染症の診査に関する協議会を、大気汚染医療費助成については大気汚染障害者認定審査会を開催し、それぞれ認定している。

表 7－1 疾病別医療費公費負担・助成・給付認定数

	令和 5 年度	令和 6 年度	立川市	昭島市	国分寺市	国立市	東大和市	武蔵村山市
総 数	1,494	1,344	332	218	333	188	139	134
妊娠高血圧症候群等	－	－	－	－	－	－	－	－
療育給付	－	－	－	－	－	－	－	－
結核医療	165	136	29	36	24	13	18	16
一般患者(37条の2)	119	95	24	22	15	9	10	15
入院勧告(37条)	46	41	5	14	9	4	8	1
新型コロナウイルス	59	－	－	－	－	－	－	－
大気汚染関連疾病	1,270	1,208	303	182	309	175	121	118
慢性気管支炎	－	－	－	－	－	－	－	－
気管支ぜん息	1,270	1,208	303	182	309	175	121	118
ぜん息性気管支炎	－	－	－	－	－	－	－	－
肺気しゅ	－	－	－	－	－	－	－	－
四種疾病の続発症	－	－	－	－	－	－	－	－

8 精神保健福祉

保健所は未治療・治療中断等医療的側面の強い相談や依存症、児童・思春期等の専門相談、対応困難事例への相談援助や事業を実施している。地域生活支援に関する一般相談、障害福祉サービス等の利用に関する相談などは市町村が担っており、保健所は市をはじめ、医療機関、福祉機関などの多くの関係機関との連携を図りながら、精神保健福祉事業を進めている。

平成29年2月に国は「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」報告書において、精神障害者が、地域の一員として、安心して自分らしい暮らしができるよう、医療、障害福祉・介護、社会参加、住まい、地域の助け合い、教育が包括的に確保された地域づくりを推進するため、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を目指すことを新たな理念として示した。この理念を基本に、平成30年3月に措置入院者の退院後支援の具体的手順を整理した「地方公共団体による精神障害者の退院後支援に関するガイドライン」が発出された。これを受け、令和2年1月「東京都における措置入院者退院後支援ガイドライン」が作成され令和5年1月に改訂している。

さらに、国は精神障害者の地域生活支援体制の強化等を目的として、令和4年12月に、障害者総合支援法および精神保健福祉法の一部を改正する法律が公布され、令和5年4月、令和6年4月に分けて施行された。

こうした情勢を踏まえ、保健所は市をはじめとする関係機関との連携を図りながら、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築の推進に取り組んでいる。

(1) 精神保健福祉相談・精神保健医療相談

ア 精神保健福祉相談（保健師による）

保健師による精神保健福祉相談は電話相談や面接相談のほか、必要に応じて家庭訪問を実施している。相談内容は、未治療・治療中断による緊急対応や近隣苦情・対応困難事例が主となり、医療機関・警察等の関係機関と協働して支援することが多くなっている。また、児童虐待、児童・思春期ケースについても市や教育・福祉機関等との連携のもとに支援を行っている。

表8-1 精神保健福祉相談（保健師による）

年度	精神保健福祉相談（訪問相談除く）									訪問相談								
	実 人 員	延 べ 人 員	内 訳							実 人 員	延 べ 人 員	内 訳						
			社 会 復 帰	老 人 精 神 保 健	ア ル コ ー ル	薬 物 依 存	児 童 ・ 思 春 期	心 の 健 康 づ く り	そ の 他			社 会 復 帰	老 人 精 神 保 健	ア ル コ ー ル	薬 物 依 存	児 童 ・ 思 春 期	心 の 健 康 づ く り	そ の 他
令和5年	790	10,019	53	386	839	20	1,110	306	7,305	110	393	1	27	52	-	22	22	269
令和6年	803	11,839	21	166	529	91	1,101	324	9,607	148	574	-	2	22	2	26	23	499

※関係機関連絡含む

イ 関係機関連絡

精神保健に課題を抱える当事者・家族が安定した地域生活を送るために、保健関係、医療関係、福祉関係等多種多様な機関と連絡調整・協力支援を行っている。令和6年度の関係機関連絡は延べ7,299件で、その内訳は福祉関係との連絡相談が3,794件と多く、次いで医療関係との連絡相談が2,450件で、両者で

全体の86%を占めている。

ウ 事例検討会

対応困難事例については関係機関と適宜、事例検討を実施し、協力・連携する機会が増加している。対象事例の検討目的により参加機関（者）は、市の生活福祉・障害福祉・健康推進担当部署、子ども家庭支援センター、児童相談所、医療機関、地域の障害福祉サービス事業所、介護保険関係事業所、民生委員、多摩総合精神保健福祉センター等多岐にわたっている。

エ 精神保健医療相談（専門医等による）

精神疾患の早期発見、早期治療の促進を図るために、精神科専門医等による個別相談を行っている。本人・家族、関係者を対象とし、来所による面接相談を基本としながらも、必要に応じて家庭訪問による相談を行っている。

表 8－2 精神保健医療相談（専門医等による）

年度	精神保健医療相談										訪問相談(再掲)									
	実施回数	実人員	延べ人員	内 訳							実施回数	実人員	延べ人員	内 訳						
				社会復帰	老人精神保健	アルコール	薬物依存	児童・思春期	心の健康づくり	その他				社会復帰	老人精神保健	アルコール	薬物依存	児童・思春期	心の健康づくり	その他
令和5年度	44	116	116	－	12	36	－	12	19	37	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
令和6年度	48	125	125	－	9	29	－	12	21	54	6	20	20	－	－	－	－	－	2	18

(2) 医療保護入院届出数

医療保護入院とは精神保健指定医の診察の結果、精神障害であり、かつ医療及び保護のための入院の必要があると認められる場合に、本人の同意がなくても家族等の同意によって入院する制度である。管内の精神科病床を有する病院の管理者から、患者の入退院について保健所を経由して都知事に届出がなされる。なお、この届出は患者の住所地ではなく病院の所在地の保健所にて行われる。

表 8－3 医療保護入院届出数（精神保健福祉法第33条第1項）

年 度	管 内 総 数	内 訳															
		症状性を含む 器質性精神障害			精神作用物質使用による 精神及び行動の障害				統 合 失 調 症 等	気 分 （ 感 情 ） 障 害	ス 関 連 障 害 等	神 経 症 性 障 害 、 ス ト レ	成 人 の 人 格 ・ 行 動 の 障 害	精 神 遅 滞	そ の 他 の 精 神 障 害	て ん か ん	そ の 他
		小 計	認 知 症	認 知 症 以 外	小 計	ア ル コ ール 使 用	覚 せ い 剤 使 用	そ の 他 の 使 用									
令和5年度	288	93	74	19	14	11	2	1	129	33	－	－	15	2	2	－	
令和6年度	232	74	63	11	8	7	1	－	115	21	2	－	9	1	2	－	

(3) 精神保健福祉法に基づく診察及び保護の申請又は通報受理数

精神障害のために自傷他害のおそれのあるとき、精神保健福祉法第22条（診察及び保護の申請）及び第23条（警察官の通報）により都知事は対象者の診察を行い、入院等医療の可否を判断する。

表 8－4 精神保健福祉法に基づく診察及び保護の申請又は通報受理数

年度	管内総数	第22条	第23条	第24条	第25条	第26条	第26条の2
		(診察及び保護の申請)	(警察官の通報)	(検察官の通報)	(保護観察所の長の通報)	(矯正施設の長の通報)	(精神科病院の管理者の届出)
令和5年度	150	－	150	－	－	－	－
令和6年度	127	－	127	－	－	－	－

(4) 精神保健専門グループワーク事業

保健所における精神保健福祉活動として、ひきこもりや家族関係の難しさに悩む家族を対象に、「家族関係を考えるグループ」を実施している。令和5年度までは「思春期・青年期ひきこもり家族グループ」という名称で実施していたが、保健所が対応している相談事例の特徴や参加者の状況等を考慮し、令和6年度から事業名を変更した。

また、令和6年度は「家族関係を考えるグループ」と連動した学習会を実施した。

表 8－5 専門グループワーク

グループ名	会 場	内 容	回数	参加者数	
				実	延
家族関係を考えるグループ	多摩立川保健所	思春期の発達課題や家族関係に困難を抱えるご家族を対象にしたグループワーク	11	7	54

表 8－6 家族関係を考えるグループ学習会実施状況

開催日	対象者	テーマ（内容）	参加者数
令和6年11月25日	ひきこもり等に悩む家族/関係機関職員	子どもの生活設計と安全なコミュニケーションを考える 講師：「働けない子どものお金を考える会」 ファイナンシャルプランナー 村井 英一 氏 矢田の丘相談室 田中 剛 氏	41名

(5) 地域活動支援センター等への支援

障害者の地域生活を支援するため、地域活動支援センター等と日常的に連携・支援協力を行っている。

(6) 家族会・自助グループ等への支援

管内には立川麦の会（立川市）、アットホーム・歩歩（昭島市）、国分寺あゆみ会（国分寺市）、シュロの会（国立市）の精神障害者家族会等がある。また、依存症の当事者会や家族会、ひきこもりの当事者会や家族会なども活動している。引き続き相談活動等を通じて、周知を行っていく。

(7) 精神保健福祉講演会の開催

精神保健福祉に関する相談や支援を行っている関係機関を対象として、講演会を開催している。

表 8－7 講演会実施状況

開催日	対象者	テーマ（内容）	参加者数
令和6年9月30日	関係機関職員	アルコール依存症の理解と対応 ～身近な支援者ができること～ 講師：駒木野病院 副院長 田 亮介 氏 アルコール依存症当事者	62名

（８） 地域精神保健医療福祉連携会議（令和５年度に地域精神保健福祉連絡協議会・専門部会から名称を変更）

地域精神保健医療福祉協議会は、地域関係機関との相互理解を深め、連携強化をはかり、地域包括ケアの充実を図る目的で実施している。令和６年度は「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築の推進に向けて～本人の危機的状況を地域でどう支えるか。アウトリーチ型支援の活用～」をテーマとして開催した。医療機関や市役所・社会福祉協議会のアウトリーチ型支援の取り組み紹介、東京都の精神保健福祉法改正に伴う取り組みの情報提供を行った。また、患者の危機的状況を回避し、地域で支えるための取り組みについて、出席者と意見交換を実施した。

表 8－8 地域精神保健医療福祉連携会議

会議名	回数	出席者数	出席者内訳					
			保健所	市	医療機関	地域関係機関	多摩総合精神保健福祉センター	都精神保健医療課
地域精神保健医療福祉連携会議	1	29	9	8	5	3	2	2

9 保健師活動（各分野別活動以外）

保健師は保健医療担当、企画調整担当、感染症対策担当、地域保健第一担当及び地域保健第二担当に配置されている。なお、地域保健第一担当は立川市、国立市及び東大和市を、地域保健第二担当は昭島市、国分寺市及び武蔵村山市を担当している。

保健師は東京都の職員として、また専門技術職員として、各機関の職員や住民等との連携・協力により療養支援、地域サービスの調整やシステム化、ネットワークづくりなどに向けた活動を行っている。

ここでは地域保健第一担当及び地域保健第二担当の活動の総論的な部分を記載する。感染症、母子保健、難病、精神保健福祉等の各分野別の活動については前述の項を参照されたい。

（１） 広域的・専門的対人保健活動

保健師による相談支援の対象者は、精神保健福祉分野においては対応が困難とされる事例や精神科医療が必要と考えられても治療につながっていない未治療や治療中断、また児童虐待や思春期・青年期のひきこもりなど専門的な関わりを必要とする者が多い。特殊疾病対策分野については医療依存度の高い神経難病患者に対する個別支援、地域療養体制の整備や相談支援が重点課題となっている。

また難病、自立支援医療（精神通院）、小児慢性疾患、育成医療、未熟児養育医療、大気汚染等の医療費助成申請窓口は市が行っていることから、医療費助成申請者の健康課題の把握については各市担当部署及び関係機関との連携協力により実施している。

ア 家庭訪問

総数で1,162件の家庭訪問を実施した。対象別では、精神保健福祉が574件で全体の49.4%を占めており、各市の相談窓口、地域包括支援センター、医療機関、警察、民生委員・児童委員、学校、子ども家庭支援センター等関係機関からの紹介が多い。難病は488件で42.0%であり、医療費助成新規申請に伴う把握のほか、医療機関やケアマネジャー等関係機関から紹介される事例が多い。心身障害は50件で4.3%であった。

イ 面接相談・電話相談及び関係機関連絡

面接相談は総数で1,072件であり、そのうち精神保健福祉に関する相談は908件で全体の84.7%を占めている。難病に関する相談は131件で12.2%であった。

電話による相談は総数で5,198件であり、そのうち精神保健福祉に関する相談は3,545件で、全体の68.2%を占めている。難病に関する相談は1,292件で24.9%であった。

関係機関連絡は総数で11,463件であり、精神保健福祉の関係が7,299件で全体の63.7%を占めており、難病の関係は3,010件で26.3%であった。多様な健康問題の解決に向け、医療機関をはじめとした様々な機関とのチームアプローチがますます重要になってきている。

表 9 - 1 保健師活動状況(延べ数) 地域保健担当分

年度	種別	区 分	総 数	感染症	精神保健福祉	心身障害	長期療養児	難病	乳児	幼児	その他
5 年度	総数	家 庭 訪 問	908	-	393	55	38	420	2	-	-
		面 接 相 談	975	-	843	13	9	108	-	-	2
		電 話 相 談	4,534	2	3,082	167	115	1,132	12	-	24
		文書その他の相談	84	-	52	10	1	21	-	-	-
		関係機関連絡	9,420	2	6,042	603	384	2,351	14	-	24
6 年度	総数	家 庭 訪 問	1,162	-	574	50	44	488	6	-	-
		面 接 相 談	1,072	-	908	10	15	131	4	-	4
		電 話 相 談	5,198	3	3,545	128	179	1,292	14	-	37
		文書その他の相談	151	-	87	3	3	57	-	-	1
		関係機関連絡	11,463	2	7,299	622	437	3,010	56	-	37
	立川市	家 庭 訪 問	239	-	119	26	4	86	4	-	-
		面 接 相 談	260	-	202	8	3	40	3	-	4
		電 話 相 談	1,307	1	968	72	15	233	3	-	15
		文書その他の相談	28	-	20	1	1	6	-	-	-
	昭島市	関係機関連絡	2,774	-	1,667	305	57	689	37	-	19
		家 庭 訪 問	196	-	77	4	21	94	-	-	-
		面 接 相 談	104	-	82	-	11	10	1	-	-
		電 話 相 談	1,006	-	654	8	81	258	-	-	5
	国分寺市	文書その他の相談	11	-	5	1	-	5	-	-	-
		関係機関連絡	1,797	-	904	42	310	528	13	-	-
		家 庭 訪 問	289	-	130	6	15	136	2	-	-
		面 接 相 談	237	-	220	-	-	17	-	-	-
	国立市	電 話 相 談	1,211	-	761	6	42	389	11	-	2
		文書その他の相談	60	-	15	-	1	44	-	-	-
		関係機関連絡	2,177	-	1,294	53	47	769	6	-	8
		家 庭 訪 問	172	-	93	6	4	69	-	-	-
	東大和市	面 接 相 談	220	-	179	1	1	39	-	-	-
		電 話 相 談	628	1	399	13	33	172	-	-	10
		文書その他の相談	7	-	4	1	1	-	-	-	1
		関係機関連絡	1,578	-	1,050	58	22	444	-	-	4
	武蔵村山市	家 庭 訪 問	125	-	48	5	-	72	-	-	-
		面 接 相 談	92	-	67	-	-	25	-	-	-
		電 話 相 談	412	1	221	19	8	161	-	-	2
		文書その他の相談	4	-	2	-	-	2	-	-	-
	住所未把握・管外	関係機関連絡	1,362	1	861	91	1	403	-	-	5
		家 庭 訪 問	141	-	107	3	-	31	-	-	-
		面 接 相 談	159	-	158	1	-	-	-	-	-
		電 話 相 談	578	-	488	10	-	79	-	-	1
	住所未把握・管外	文書その他の相談	41	-	41	-	-	-	-	-	-
		関係機関連絡	1,766	1	1,515	73	-	177	-	-	-
		家 庭 訪 問	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		面 接 相 談	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		電 話 相 談	56	-	54	-	-	-	-	-	2
		文書その他の相談	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		関係機関連絡	9	-	8	-	-	-	-	-	1

(2) 総合的な保健・医療・福祉サービスのシステム化

保健・医療・福祉の各機関のサービスが効率的・効果的に機能するよう、精神保健福祉や特殊疾病対策、障害児療育などの個別ケア会議を充実させるとともに、研修会やネットワーク会議の開催及び地域保健医療推進プランの取組を行っている。

(3) 市町村連携・支援

保健所の保健師は、各市町村が地域保健活動の実施主体として活動できるよう個別支援活動や地域関係者の会議等において専門的・技術的観点からの助言や支援を行い、連携を図っている。

10 エックス線検査

保健所では患者家族検診、受託検診等でエックス線検査を実施している。また、医療法に基づき新規開設及び変更の診療所及び歯科診療所のエックス線装置等に関する立入り検査・指導を実施している。

(1) エックス線検査

表10－1 事業別エックス線検査実施数

年 度	区 分	総 数	感染症法によるもの			
			患者家族検診	接触者健診	管理検診	受託検診
令和5年度	直接撮影	218	9	116	23	70
令和6年度	直接撮影	123	16	29	20	58

(2) 診療放射線技師による実施検査

表10－2 実施検査実施数

年 度	種 別	総 数	診療所	歯科診療所
令和5年度	総 数	50	32	18
令和6年度	総 数	52	27	25
	立 川 市	21	15	6
	昭 島 市	7	2	5
	国 分 寺 市	8	3	5
	国 立 市	7	4	3
	東 大 和 市	8	2	6
	武 蔵 村 山 市	1	1	－

11 試験検査

表11－1 検査実施状況

検 査 事 項		令和5年度	令和6年度
		受託検診	受託検診
総 数		1,137	819
尿検査	小 計	134	114
	蛋 白	67	57
	糖	67	57
血液検査	小 計	1,003	705
	白血球数	67	47
	赤血球数	67	47
	血 色 素	67	47
	ヘマトクリット	67	47
	血小板数	67	47
	M C V	67	47
	M C H	67	47
	M C H C	67	47
	A S T (G O T)	67	47
	A L T (G P T)	67	47
	γ - G T P	67	47
	中性脂肪	67	47
	H D L コレステロール	67	47
	L D L コレステロール	67	47
	血 糖	65	－
	ヘモグロビンA 1 c	－	47